



今月の

注目ホテル・旅館

UMITO VOYAGE ATAMI

静岡県熱海市上多賀1027-79
☎ 0557-55-7008

熱海に小規模滞在型ホテルが登場。
リゾート地の再開発に新たな提案

オールスイート5室の「UMITO VOYAGE ATAMI」が、5月22日、静岡・熱海にオープンした。

運営は、ホテル備品の開発を主要業務とするイヴレス(株)が立ち上げた、イブレスホスピタリティ合同会社。熱海の中心街から車で約10分の閑静な一角に、コンドミニウムとして新築された物件を、滞在型ホテルにコンバージョンした。リゾート地としての復権が報じられる熱海で、従来型温泉ホテルとはまったく異なるビジネスモデルが、どのように受け入れられるか、注目の宿泊施設だ。

(本文77頁)

1 2階に1室のみ設けた173㎡の「オーシャンビュー・テラスバスラグジュアリー・スイート」。2ベッドルームと2バスルームの他、キッチンとランドリィを備える。素泊まり自炊も可能だ。2 エントランスに簡素なフロントデスクを設けているが、右側のレストランでチェックイン・アウトができる。3 立地は海岸に面した斜面上。砂浜のビーチはないが海に降りて行ける。国道沿いだが温泉街から離れ、夜には静寂が訪れる。月の出る時間には、海面のムーンロードが楽しめる。



フロントシステム シリーズのご案内

旅館・ホテル版

ホテル・旅館
トータルソリューション

Future V

システム内容

- 予約管理システム
- フロント会計システム
- 顧客管理システム



オプション内容

- 売掛管理システム
- POSシステム
- データエントリーシステム
- CTIシステム
- モバイルシステム
- 予約サイト一元管理連動システム (らく通+PLUS、TL-リンカーン etc)

低コストで簡単操作!!

フロントシステムスマート

システム内容

- プレチェックイン
- フロント会計システム
- 顧客管理システム

ビジネスホテル版

ビジネスホテルの業務を
一挙サポート!!

フロントシステムBIZ

システム内容

- プレチェックイン
- フロント会計システム
- 顧客管理システム

詳細はホームページを
ご覧ください

<http://www.njcs.co.jp>

開発・販売・アフターフォローまで、一貫した安心サービス
ソフト販売・開発元

NJC 新日本コンピュータサービス株式会社

■本社: 〒321-0952 宇都宮市泉が丘5-7-11
TEL.028-660-1160(代) FAX.028-660-1161
■東京オフィス: 〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 3-19
千代田ビル 704号
TEL.03-6457-5407 FAX.03-6457-5408



1 エントランス横にある、24席のレストラン「UMI TO TERRACE」のテラス席。同じ階のラグジュアリー・スイートを改修してレストランとしたためこのテラス席もキッチンも備えておりBBQにも対応可能。2 写真右がキッチンで都内の有名イタリアンで修業を積んだ酒井竜哉シェフが料理を提供。3 ベッドルームを改修した個室は、4名〜6名収容。4 以下ダイナーコースメニューより。海の幸のアクアパッツァ。5 富士山岩石焼きステーキ旬の野菜クリルと伊豆本わさび。6 静岡茶プリンタルト。いずれも山海の食材に恵まれた立地を生かした料理。宿泊客の朝・夕食の他、ランチは外来客の食事やカフェ利用も可能だ。



トップグレードの、オーシャンビュー・テラスバス ラグジュアリー・スイートの内装はホワイトを基調としたシンプルなデザイン。あくまで海のビューを主役とし、デコラティブな家具もあえて不要とした。宿泊料金は12万9600円(平日2名利用 1泊2食付き・税込み、以下同)。



1 海風を感じられる半露天のバス。視界に他の建物がほとんど入らず、遠景に初島や時折航行する船舶を望むビューは、同館最大のアピールポイント。2 洗面スペースからも海が見え、明るく開放的。3 もう一つのバスルームは楕円形の浴槽で、デザインに変化をつける。4 ベッドルームは最小限の備品で、非日常性は強調せず、滞在型としての快適性を優先。Signs&camp奥山真樹氏のアートワークも、海をイメージしたシックなテイストだ。5 テラスにはBBQなどを楽しめるキッチンを配置。





1階には、「オーシャンビューバス」(73㎡)が4室。ラグジュアリー・スイートと共通の内装だが、2部屋はブラウンのフローリングとし、2パターンのカラーリング。全室にキッチンとランドリーを備える。宿泊料金は7万5600円。



2



1

1 客室テラス。ここには外用キッチンはないが、BBQ希望客にはレストランのテラスで対応。 2 ベッド、ソファとも海に面したレイアウト。 3 連泊予約が増えつつあり、今後ランドリーが活用されそうだ。 4 アメニティ類の品数を抑えて、スッキリとした洗面室に。 5 バスルームからもオーシャンビューが。客室内のどこにいても海景が楽しめ、実面積以上の広々とした余裕を感じさせる空間になっている。



5



4



3